



1/24
(土)

ネットワークで
医療を充実

浦添市の病院・診療所・行政の医療連携事業について医療従事者および市民の理解と関心を高めるとともに、病気の予防、治療に関する知識や医療連携システムを普及しながら、浦添市の医療連携事業が円滑に推進できるような環境をつくることを目的に、第11回うらそえ市民公開講座「浦添在宅ネットワーク」が、浦添市てだこホール市民交流室で行われました。「在宅医療・在宅介護の現状と今後の展開」をテーマに、基調講演やパネルディスカッションが行われ、約170名の市民が参加しました。参加者からは「このようなネットワークがあればこの先、病気や老いに対して不安無く生活できると思った」、「それぞれの立場における状況報告が非常に分りやすく良かった」などの声がありました。



1/28
(水)

やったぞ！全国制覇

第17回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール競技全国大会が、12月25日(木)～28日(日)の日程で大阪府堺市で行われ、浦添市内中学生が登録メンバー16名中13名を占める沖縄県選抜男子が、2年ぶり5度目の優勝を決め、報告のため市長を表敬しました。今大会MVPに選ばれたキャプテンの神森中学校3年の東江雄斗君は「予選では、思うようなプレーをすることが出来ずに苦戦したが、決勝では、信頼関係も強まり、優勝することが出来ました」と、笑顔で喜びを語りました。

1/21
(水)

一緒に食べた、楽しい給食

1月19日(月)から23日(金)までの期間、学校給食の意義、役割について児童生徒や教職員、保護者、地域住民の理解と関心を高め、学校給食の充実発展を目的に学校給食週間を実施しています。この週間にちなみ、儀間市長、羽地教育委員長、西原教育長等、関係者20名が仲西小学校・浦添小学校を訪問し、児童生徒と学校給食を会食しました。市長は仲西小6年1組の子ども達と給食を楽しみ、子ども達から「どうして市長になろうと思ったのですか」「市長はどういうお仕事してますか」などの質問もあり、楽しく過ごしました。給食終了後、子ども達から「今日は、有難うございました、これからも僕達の街をよろしくお願いします」と、感謝の言葉と生徒が描いた市長の似顔絵を贈りました。



2/7
(土)

～集え！浦添の若き奏人たち～

第14回浦添市小中学生音楽祭が、浦添市てだこホール大ホールにて行われました。1月17日(土)に行われた公開オーディションで選ばれた、最優秀賞・優秀賞受賞者の7人と市内小中学校7校、また、ゲスト出演として浦添市少年少女合唱団が出演しました。会場は1000人を超える観客で、美しい歌や楽器での演奏に魅了されました。



2/12
(木)

アルコール依存症への
理解を深めよう

市健康推進課において、精神障害および精神障害者への理解、偏見解消、自殺対策の推進を図ることを目的に、市地域精神保健福祉講演会を行いました。今年度、最後の講演会は「どうやって抜け出す？アルコール依存症って」をテーマに糸満清明病院アルコール病棟医長の平田雄三先生を講師に招き、実施しました。平成19年度における浦添市へのアルコール依存関連の相談件数は前年度に比べ約2倍に増えています。この病気は、専門の医療機関での治療が必要です。今回、浦添断酒新生会・浦添断酒会のメンバーの協力を得て、アルコール依存者の当事者と、ご家族の方からアルコール依存症の体験談が語られました。

2/7
(土)

祝 150万人達成

平成2年2月1日に、県内初の美術館として開館以来、入館者150万人目を達成しました。記念の入館者となった高江州豊さん(宜野湾市在)と家族は「とても嬉しく思います、親しみやすい美術館で何度も来ています。これからもどんどん利用したい」と、喜びを語りました。前田美術館長は「150万人達成は、芸術鑑賞が身近になった証拠、とても嬉しく思います」と、あいさつしました。



公開オーディション受賞者
最優秀賞 伊禮 早紀さん(いれいさき) 神森小5年
池原槿之佑 君(いけはらしんのすけ) 仲西中2年
優 秀 賞 仲本理香子 さん(なかもとりかこ) 神森小1年
伊禮 美来 さん(いれいみく) 神森小1年
下地みなみ さん(しもじみなみ) 当山小6年
中村 碧衣 さん(なかもらあおい) 神森中2年
伊佐麻衣子 さん(いさまいこ) 港川中2年

